

八束公民館報

第7号

〒690-1404 松江市八束町波入2219-2 電話 (0852) 76-3663 FAX (0852) 76-3669

地域の歴史余談 その①

八束公民館運営協議会 会長 安部 敏 樹

この八束町の歴史を調査するには、八束村誌、八束町誌他研究史があります。それを調べていく中で、大根島という風変わった名前はどこから来ているだろうか、興味を持ちます。

まず、この野菜の名前のついた島を探すと、青森県の八戸の蕪島という無人島があります。又宮城県には読み方は違いますが大根島という無人島。穀類名では新潟県の粟島、香川県の小豆島、この二つが有人で、米島、麦島、菜種島、他瓢箪島（いづれも無人島）というのがあります。大根島という名前のついた島は二つ。野菜の名のついた人の住んでいる島は、当時テレビで二世を風靡した架空の「ひよこり、ひよたん島」の二つです。

さて、この島の名称の変遷を古文書の記述から見てみよう。

まずは、◎【出雲国風土記】（七三三年）杵築の御崎に蛭蛸在り驚が捕まえこの島に止った、それゆえ蛭蛸島という、今の人は栲島という。

◎【万葉集】（七五九年）をとめらが織る機の上に真櫛もちかけ縮く嶋波の間に見ゆ。

◎【萩藩閥閥録六〇二の二】

（冷泉隆豊頸注文状）（二五四二年）大根嶋で、九月五日隆豊の報告 頸六、虜一人。

◎【萩藩閥閥録五二】

毛利元就書状（二五六二年）けいこの事、此方わくら山取付候者中海へおし入。

大こん嶋などにも取すわ候て居候者水うみの舟もおし下ツ二成あひ候へはたと嶋ねの通路之おもひはたへ候との事にて候。

雲陽軍実記（二五八〇年）隠岐為清の所行。（美保関合戦）隠岐方四〇〇人大根島へ流す。

◎【懷橘談】（二六五三年）俗に大根島という周三里余の島なり蘿蔔の風味宜しければかくいい侍る。

村老語りけるは、此島はもと多久島という。

◎【和譯出雲私史】（二八九二年） 桃好裕

大根島は風土記載する所の蛭蛸島なり、後、音を似て誤り、焼島と称す。今又転じて大根島となす。

これらの文献から、島の名称の変遷は皆様の想像にお任せします。それから、江戸の末期この島で薬用人参が栽培され、その栽培技術はご禁制であり藩外への技術漏洩防止のため薬用人参を生産する島を大根島といった。というのはまことしやかな後世の作り話であろう。

又昭和四十年代この島で花木苗生産が盛んだった頃、この苗木行商でお母さん方が全国津々浦々出かけられ、島根、鳥取は知らんけど大根島の叔母さんは知ってますよ。と言われたくらい、大根島の宣伝に貢献されました。

『島根大根島』上から読んでも下から読んでも、左右からでも『しまねだいこんしま』大根島の宣伝ロゴマークに使えそう！。

またの機会に、地域の歴史余談その②をお伝えします…

子どもとお話と

八束学園司書 地 阪 摩 谷

八束学園では、月に一度、読み聞かせのボランティアさんが一八年生までを対象に、朝の時間に読み聞かせをして下さっています。人の声で語られるお話の世界を、子どもたちは毎回楽しみにしています。

ところで、「読み聞かせ」という言葉ですが、実は、私はあまり好きではありません。「聞かせ」の部分が「子どもにお話しをしてやる」ような感じがして、違和感を覚えるのです。子どもたちはお話が大好きです。読み手の方も、子どもたちの反応を肌で感じながら、時には温かく、時には壮大な、というように様々な世界を子どもと共に感じる事ができます。「読み聞かせ」とは子どもと一緒に異世界を旅することと言えるのかもしれませんが。同じ本を何度も読んでと、せがむ子どもがたくさんいることもうなずけます。

「読み聞かせ」という言葉はすでに一般に定着していますので、他の言葉に置き換えることはしませんが、言うまでもなく、八束のすてきなボランティアさんたちは、毎回子どもたちとの時間を楽しんでいらつしやいますよ!! 大変ありがたいことだと思います。読み聞かせボランティアに興味がある方はぜひご一報ください。お待ちしております。



「やつかつ子」応援団に感謝

初代 学校支援地域コーディネーター

木 村 二 美

みんなで育てよう地域の宝! 「やつかつ子」、よこの一貫教育、学校・家庭・地域の横のつながりを推進する。これが学校支援地域コーディネーターの仕事です。マニュアルはありませんが、八束学園にあったような支援をして下さい。と松江市教育委員会より委嘱を受けました。でも、何をしたら良いのかから始まり、思考回路フル回転の毎日。気がつけば三年三ヶ月が過ぎていました。大変充実した日々でしたが、このたび、この職を引かせていただくことにしました。

振り返ってみると学習支援、図書館ボランティア、地域での体験学習支援、公民館活動を通しての支援等、大勢のボランティアさんの応援をいただき、今日を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

子ども達とボランティアの皆様とのかわりはふるさとへの関心を高め、ふるさとを愛する心を育んでくれたことと思います。これからも学校支援活動を通して子ども達の応援よろしく願いいたします。今後は、私も地域の応援団の仲間入りをさせていただきます、学校と地域の距離がよりいっそう縮まるように応援させていただきますと思います。

四月から岩田地域コーディネーターが活動しています。続いてご協力をよろしくお願いいたします。

リーダー研修

八束学園九年生 桑 嶋 周

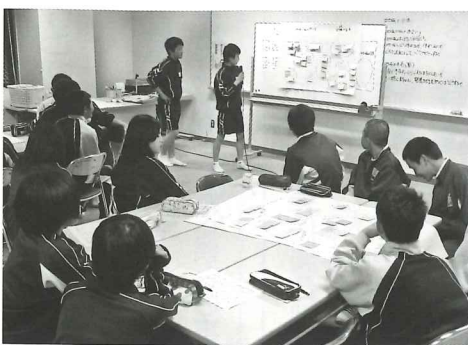
平成二十五年三月、島根県立青少年の家(サンレイク)で、本庄中、島根中、美保関中、八束学園の四校でリーダー研修をしました。

まず初めにアイスブレイクでいろいろな中学校の私たちとふれ合い仲良くなりました。

ミニコミ誌制作では少し準備不足もありましたが良い発表ができました。他の学校のことも分かりました。ワークショップでは他の学校の人たちとグループを作り、みんなで意見を出し合っとてもよい話し合いになりました。自己表現活動ではジェスチャーゲームなど、いろいろなことをして楽しい時間でした。バーベキューでは、他の学校の人たちと楽しく話しながら食事ができました。

その後に、みんなでバスケットボールをしました。みんなと一緒に楽しくプレイすることができました。

今回の研修では、いろいろな活動とおして他の中学校のことやそのまわりのことが分かり、とても充実した二日間でした。



顧問		監事																				委員	副会長	会長				
足立	門脇	門脇	片山	池田	渡部	武部	安部	渡部	門脇	竹谷	松本	萩原	門脇	福間	竹谷	門脇	足立	小松	橘部	渡部	門脇	門脇	柏木	川上	豊島	長崎	安部	安部
利康	雄寛		房正	健明	史昭	秀春		享正	璋由	加照	延弘																	
人雄	一志	均子	美一	夫子	徳邦	治子	勝祐	志光	子子	子子	子雄	政進	朗耕	子輝	樹													

平成二十五年度
八束公民館運営協議会委員

八束公民館の運営については、地区内の関係機関、団体の代表者等で構成される八束公民館運営協議会を指定管理者とする指定管理者制度（平成 22 年度より）により行われている。



八束公民館運営協議会は、事業計画、予算および事業実施、決算等について審議決定する。

また、八束公民館の事業を効果的に運営するために 6 専門部を置く。

各専門部は、事業内容の企画や有効な事業の展開等について、具体的な研究を行い、事業を円滑に運営する役割をもつ。

八束公民館専門部事業計画

総務部

部 長 安部 吉輝（二子）
副部長 渡部 明夫（寺津）
○公民館全体の企画・運営
○広報活動
○地域防災
○環境美化活動

文化部

部 長 竹谷 享祐（波入）
副部長 渡部 房子（寺津）
○文化祭
○伝統文化事業の継承
○まち歩き探訪
○サークル活動の推進

研修部

部 長 福間 勝（波入）
副部長 門脇 春子（波入）
○人権・同和教育研修
○成人講座・研修
○読書活動の推進

青少年部

部 長 竹谷 昭徳（入江）
副部長 松本 秀邦（江島）
○子どもの健全育成事業
○家族体験活動
○世代間交流事業
○子どもの見守り活動

体育部

部 長 萩原 治（入江）
副部長 門脇 雄一（二子）
○町民体育祭
○町民スポーツ大会
○スポーツ教室
○スポーツ団体への支援

健康福祉部

部 長 足立 璋光（波入）
副部長 渡部 照子（波入）
○地区社会福祉協議会事業
○健康福祉事業

平成二十五年度
八束地区各種団体役員

地域協議会

会長 門脇康雄
副会長 渡部建志

自治会連合会

会長 安部吉輝
副会長 松本伸作

社会福祉協議会

会長 足立璋光
副会長 門脇正志

体育協会

会長 萩原治
副会長 門脇利夫

老人クラブ連合会

会長 竹谷享祐
副会長 奈良井義久

人権同和教育推進協議会

会長 渡部建志
副会長 渡部一子

青少年健全育成協議会

会長 松本秀邦
副会長 竹谷昭徳

子ども安全対策連絡会

会長 竹谷昭徳
副会長 渡部明夫

地域安全推進員会

会長 渡部明夫
副会長 安部憲治

市民憲章推進協議会

会長 池田均
副会長 安部吉輝

民生児童委員協議会

会長 門脇正志
副会長 門脇秋志

更生保護女性会

会長 門脇春子
副会長 渡部天津子

松江市消防団八束方面団

会長 安部まり子
副会長 渡部天津子

交通安全協会

会長 安部健一
副会長 竹谷昭徳

八束学園PTA

会長 門脇雄一
副会長 矢野正樹平成24年度 松江市八束公民館運営協議会 決算書
収入の部 (単位:円)

費 目	決 算 額	説 明
市 費		
公民館指定管理料	13,646,355	松江市委託料
社会人権同和教育推進事業委託料	160,000	人権同和教育活動推進費
地 元 費		
寄 付 金	59,500	各サークル・個人 寄付金
受 講 料	247,200	教室受講料
使 用 実 費	334,300	会場使用実費 印刷費 等
雑 収 入	1,612	電話使用料 利息 等
繰 越 金	104,714	前年度繰越金
合 計	14,553,681	

支出の部

費 目	決 算 額	説 明
人 件 費	6,844,421	職員給料 等
管 理 費	5,278,115	需用費 役務費 委託料 等
事 業 費		
総 務 部 費	103,699	館報 公民館たより 等
青 少 年 部 費	314,813	青少年健全育成 子ども会 家族体験活動 等
文 化 部 費	703,199	文化祭 盆踊り ふるさと講座にんじん学級 文化講演会 等
市民憲章推進費	119,240	クリーンやつか かるた大会 花づくり おもてなし講座 等
社会人権同和教育推進事業費	239,227	視察研修 研修会 等
地 域 活 動 費	146,965	やんべなウォークラリー 交流活動 本の読み聞かせ 等
研 修 活 動 費	459,518	研修費 旅費 運協連 館長会負担金
総 合 補 償 費	194,000	行事傷害補償 賠償責任補償
合 計	14,403,197	

差引残額 150,484

平成25年度 松江市八束公民館運営協議会 予算書
収入の部 (単位:円)

費 目	予 算 額	説 明
市 費		
公民館指定管理料	17,170,620	松江市委託料
社会人権同和教育推進事業委託料	160,000	人権同和教育活動推進費
地 元 費		
寄 付 金	50,000	各サークル寄付金
受 講 料	200,000	教室受講料
使 用 実 費	300,000	会場使用実費 印刷費 等
雑 収 入	1,896	電話使用料 利息 等
繰 越 金	150,484	前年度繰越金
合 計	18,033,000	

支出の部

費 目	予 算 額	説 明
人 件 費	10,401,020	職員給料 等
管 理 費	5,324,980	需用費 役務費 委託料 等
事 業 費		
総 務 部 費	110,000	館報 公民館たより 等
青 少 年 部 費	325,000	青少年健全育成 子ども会 家族体験活動 等
文 化 部 費	653,000	文化祭 盆踊り ふるさと講座にんじん学級 文化講演会 等
市民憲章推進費	120,000	クリーンやつか かるた大会 花づくり おもてなし講座 等
社会人権同和教育推進事業費	205,000	視察研修 研修会 等
健康福祉部費	15,000	健康福祉まつり 男の料理教室 等
地 域 活 動 費	135,000	やんべなウォークラリー 交流活動 本の読み聞かせ 等
研 修 活 動 費	550,000	研修費 旅費 運協連 館長会負担金
総 合 補 償 費	194,000	行事傷害補償 賠償責任補償
合 計	18,033,000	

差引残額 0

平成24年度 八束体育施設決算書

収入の部 (単位:円)

費 目	決 算 額	説 明
市費 指 定 管 理 料	10,100,000	松江市委託料
地 利 用 料 (体育館)	695,000	施設利用実費
元 利 用 料 (野球場)	806,100	施設利用実費、照明、石灰代
費 利 用 料 (多目的)	2,500	施設利用実費
利 用 料 (テニスコート)	403,650	施設利用実費 照明
雑 収 入	164,648	利息、自動販売機電気代・使用料
合 計	12,171,898	

支出の部

費 目	決 算 額	説 明
人 件 費	2,915,132	臨時職員1名、パート職員2名
管 理 費		
消 耗 品 費	156,338	施設消耗品
燃 料 費	32,941	ガス代、ガソリン代
印 刷 製 本 費	10,000	印刷代
通 信 運 搬 費	67,774	電話料金、有線料金
光 熱 水 費	4,621,561	電気・水道・下水道料金
修 繕 費	639,970	施設修繕
使用料及び賃借料	48,825	マット・モップリース料
保 険 料	154,050	施設保険料
原 材 料	147,000	土購入等
委 託 料	3,213,730	除草業務、電気保安業務、他
自動販売機電気料	49,426	電気代
行政財産使用料	115,151	設置使用料
合 計	12,171,898	

差引残額 0

平成25年度 八束体育施設予算書

収入の部 (単位:円)

費 目	予 算 額	説 明
市費 指 定 管 理 料	10,100,000	松江市委託料
地 利 用 料 (体育館)	630,000	施設利用実費
元 利 用 料 (野球場)	954,000	施設利用実費、照明、石灰代
費 利 用 料 (多目的)	6,000	施設利用実費
利 用 料 (テニスコート)	210,000	施設利用実費 照明
雑 収 入	177,000	利息、自動販売機電気代・使用料
合 計	12,077,000	

支出の部

費 目	予 算 額	説 明
人 件 費	2,977,000	臨時職員1名 パート職員2名
管 理 費		
消 耗 品 費	128,200	施設消耗品
燃 料 費	46,000	ガス代、ガソリン代
印 刷 製 本 費	10,000	印刷代
通 信 運 搬 費	93,000	電話料金、有線料金
光 熱 水 費	4,800,000	電気・水道・下水道料金
修 繕 費	200,000	施設修繕
使用料及び賃借料	80,000	マット・モップリース料
保 険 料	200,000	施設保険料
原 材 料	66,000	土購入等
委 託 料	3,300,000	除草業務、電気保安業務、他
自動販売機電気料	50,000	電気代
行政財産使用料	126,800	設置使用料
合 計	12,077,000	

差引残額 0

平成24年度 八束町体育協会 決算書

収入の部 (単位:円)

費 目	決 算 額	説 明
会 費	621,500	500円×1,225世帯 3,000円×3団体
補 助 金	291,000	体協育成事業補助金 150,000 大運動会助成金 141,000
雑 収 入	24,099	大運動会反省会参加費 利息 等
繰 越 金	456,167	前年度繰越金
合 計	1,392,766	

支出の部

費 目	決 算 額	説 明
会 議 費	10,820	お茶代 等
事 務 費	66,647	賞状 切手 消耗品 等
用 具 費	154,770	野球ユニフォーム 法被 等
のぼり等作成費	33,600	横断幕
助 成 金	90,000	30,000円×3大会 中海カップテニス 大根島カップバレー グラウンドゴルフ
育 成 費	150,000	30,000円×5 スポーツ少年団体 野球 サッカー バレー 柔道 卓球
負 担 金	40,000	松江地域体育協会連合会負担金 松江体育協会新年総会負担金
派 遣 費	99,536	市民体育祭交通費 保険料 等
事 業 費	388,404	町民体育祭 球技大会 スポーツ教室 等
予 備 費	0	
合 計	1,033,777	

差引残額 358, 989

平成25年度 八束町体育協会 予算書

収入の部 (単位:円)

費 目	予 算 額	説 明
会 費	621,500	500円×1,225世帯 3,000円×3団体
補 助 金	350,000	体協育成事業補助金 150,000 町民体育祭補助金 200,000
雑 収 入	11	利息 等
繰 越 金	358,989	前年度繰越金
合 計	1,330,500	

支出の部

費 目	予 算 額	説 明
会 議 費	30,000	お茶代
事 務 費	70,000	消耗品 切手代
用 具 費	160,000	大会等の用具代
のぼり等作成費	0	
助 成 金	90,000	30,000円×3大会 中海カップテニス 大根島カップバレー グラウンドゴルフ
育 成 費	150,000	30,000円×5 スポーツ少年団体 野球 サッカー バレー 柔道 卓球
負 担 金	45,000	松江地域体育協会連合会負担金 松江体育協会新年総会負担金
派 遣 費	180,000	市民体育祭交通費 保険料 等
事 業 費	600,000	町民体育祭 球技大会 スポーツ教室 等
予 備 費	5,500	
合 計	1,330,500	

差引残額 0

公 民 館 活 動



4 月 29 日 やんべなウォークラリー



6 月 12 日 本の読み聞かせ



7 月 3 日 にんじん学級 木工教室



8 月 25 日 だんだん夏踊り



9 月 22 日 家族体験スナッグゴルフ



9 月 24 日 子ども広場 銭太鼓作り



12 月 18・19 日 八東学園書初め指導



1 月 7 日 世代間交流事業
昔の遊びと七草粥作り



1 月 16 日 市民憲章かるた大会

◆◆◆ 文 化 祭 ◆◆◆



作品展示



模擬店



町民音楽祭

写真で振り返る



4月9日 子ども見守り隊 出発式



4月14日 桜まつり



4月15日 春のクリーンやつか



7月12日 人権・同和教育視察研修



7月26・27日 ジュニアキッズ キャンプ

7月29日 ペットボトルロケット制作
打上大会

10月7日 地区対抗大運動会

10月22日 島芝翫節保存会
神話博しまね出演10月28日 ふるさと講座
薬用人参について

3月12日 しまペンタイムズ寸劇



3月16・17日 ジュニアリーダー研修



3月18日 おもてなし講座



サークル紹介



サークル名	代表者名	活動日	活動時間
中央書道	門脇波子	第2土曜	13:00 ~ 16:30
八束短歌教室	門脇教子	第1火曜	13:30 ~ 16:30
八束川柳会	安部道子		13:30 ~ 16:00
波入陶芸	門脇幸雄	第1水曜	9:00 ~ 12:00
八束陶芸	門脇良子	第2火曜	9:00 ~ 12:00
八束町老連女性部	加納琴子	第2火曜	14:00 ~ 15:00
大根島染物工房	渡部一子	第3日曜	13:00 ~ 17:00
歌謡舞踊 まごころ会	長崎恵美子	第2・3水曜	20:00 ~ 22:00
詩吟 清吟なかうみ支部	竹谷祥治	第2・4木曜	10:00 ~ 12:00
八束フォークピオニ	足立あゆみ	第1・2・3・4月曜	20:00 ~ 21:30
スイートピー八束	門脇弘子	毎週木曜	10:30 ~ 11:30
大正琴教室 アプローチ	門脇むつ子	毎週木曜	13:00 ~ 15:00
レイ・フラワー八束	門脇信子	第2・4木曜	14:00 ~ 15:00
島芝翫節保存会	門脇弘子		20:00 ~ 22:00

◎サークル会員を募集しています。興味のある方は公民館までお問い合わせください。

あ と が き

松江市の各地区公民館は、地域の人たちが自ら課題を見つめて事業を企画、決定する「公設自主運営方式」を取っています。

八束公民館も4年目となる自主運営を新たなスタッフでスタートしました。地域の皆さんからさまざまなご意見をいただきながら、お年寄りから子どもまで、安全で安心して住めるまちづくりに取り組んでまいりたいと考えております。今後とも皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

公民館では、皆様方のご来館をスタッフ一同心からお待ちしています。

公民館スタッフ

職員
館長 池田 入江
副館長 山崎 部江
美深 通達
代子 雪子 也均